Luci TOOLO 100V

ルーチ・トーロ 100V

取扱説明書

施工動画をCHECK!
商品トップ > 施工動画のボタンから
動画をご確認ください ▼

株式会社 Luci
〒107-0052　東京都港区赤坂4-13-13　赤坂ビル4F
TEL：03-6327-7409　FAX：03-6327-7410
URL：http://www.luci.co.jp

⚠ 安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。
以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

本製品は電気用品安全法（PSEマーク）対商品ですが、『一般家庭やオフィス等において人が主照明を目的に使用されないもの』や『陳列物照射用のもの』としてご使用ください。 例）装飾照明、間接照明（エントランスカウンター下）など
本製品の光出力は電気用品安全法で定める省令第一項基準別表八（86の7の2）エル・イー・ディー電灯器具イ（ヌ）項、『一般照明としてエル・イー・ディーを使用するものにあっては、光出力はちらつきを感じないものであること』は対応していないもの（対象外）としています。

電源の供給は片側リード線のみから行ってください。
両側のリード線からの電源の供給は故障・火災の原因となります。
灯具を1本のみで使用する場合は、電源を供給していないリード線を、自己融着テープなどで絶縁・防水処理をしてください。

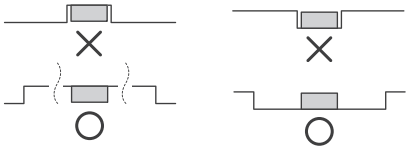
本灯具の施工・点検には、電気工事の資格が必要です。必ず工事店・取扱店に依頼してください。

AC100Vの電源でご使用ください。
ほかの電源には絶対に接続しないでください。

供給される電源は必ず適切な容量の漏電ブレーカーを使用してください。容量が適切でないと異常が有った場合ブレーカーが作動せず火災の危険があります。
また、落雷による故障を防ぐため、必要に応じて雷サージ対策を実施してください。

施工・点検時には、必ず主電源を切ってください。
本灯具に通電したまま、本灯具のリード線に結線したり、切断したりしないでください。

製品の放熱にご配慮ください。短寿命や火災の原因となります。
灯具と造営物との間に通気（放熱）用のスペースを可能な限り確保してください。



可燃性造営物への取付の際には、製品との間に通気（放熱）用のスペースを可能な限り確保してください。火災の原因となります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。
電源を切った直後は、灯具には手を触れないでください。

布や紙などの可燃物や、断熱材を灯具の上に置いたり被せたりしないでください。不点灯や火災の原因となります。
灯具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。
灯具本体外郭を天井内外の設備に触れさせないでください。
落下や感電、火災の原因となります。
濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。

製品本体、コネクタ等が破損したものは使用しないでください。
事故や感電の原因となります。

製品が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
シンナーやベンジンなどの有機性揮発溶剤の使用や、水洗いはしないでください。

タワシや研磨剤などで磨かないでください。
キズや腐食の原因となります。

コネクタは確実に挿入、接続してください。
不完全な接続は、発熱、発煙、発火の原因となります。

感電防止のため、次のような行為を行わないでください。
・濡れた手でコネクタを抜き差しする
・電源やLEDモジュール、コネクタ末端部に触れる

本灯具は、次のような環境でご利用にならないでください。
・高温（＋50℃以上）になる場所（周囲温度 -0℃~＋50℃）
・水が集まったり、水没する場所

・腐食性ガス・可燃性ガスなどが発生する場所
・気密性の高い場所
・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
・直射日光のあたる場所
・電解や磁界の影響を受ける場所
・激しい振動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所

本灯具に、次のような行為を行わないでください。
・取付後に製品を無理に外す
・分解や改造、穴加工などをする
・本体やハーネスを無理にひっぱる、ねじる
・電源コードをカットする、キズをつける、損傷したコードを使用する
・製品に力を加えて曲げる
・押さえつける
・落下させたり、激しい振動や強い衝撃を与える

ご使用の前にお読みください

- 発電機による入力電源で使用しないでください。過度の電圧変動は回路の破損、LEDの不点灯の原因になります。
- 本器具の温度上昇をさけるため、LED照射面をカバーなどで覆わないでください。
  器具周辺空気が滞留することにより回路内部温度が上昇し、回路の破壊、LEDの不点灯の原因となります。
- やけどや感電の恐れがありますので、手の振れる場所には設置しないでください。
- 安全上、LEDの光源を直視しないでください。
- 取付箇所への本器具の取付には、専用の取付部品を使用し確実に固定されたことをご確認ください。
- 十分に配慮・管理して製造していますが、製品の特性上、LEDの色の多少のばらつきは避けられません。ご了承ください。
- LEDモジュール、LED素子単体での交換はできません。器具ごとに交換を行ってください。
- LED素子はばらつきがあるため、同一器具または同一品番シリーズでも製品ごとに発光・明るさが異なる場合があります。
- 赤外線リモコンを採用した機器（テレビやエアコンなど）の近くで点灯すると、リモコンが誤作動することがあります。
- 電源電圧変動などの影響により、瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。
- 光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相違があります。
- 壁面・床面の仕上げに光沢がある場合、照射面に光源のイメージが映り込んだり、連結時の影が目立つ原因となります。

保守・点検について

- 照明器具には寿命があります。
  設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
  点灯時間が増えると照明器具の部品は熱の影響により劣化し、安全面での問題が発生しやすくなるだけではなく電気効率も低下しますので、定期的な点検・交換をおすすめします。
- 半年に1回は、清掃・点検を実施してください。
- 2年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

点検方法について

- LEDは正常に点灯していますか。
- 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- 各部材、合わせ目に割れ、裂け、脱落などはありませんか。

清掃方法

- 灯具を柔らかい布で軽く拭いてください。
  汚れが酷い場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
  仕上げに水拭きしてからそのまま乾かします。

2025/09/30
LTO-0986-100-*-DF-O-4

施工動画をCHECK!

設置高さ別の取付施工動画を公開しております。
商品トップ＞施工動画のボタンから動画をご確認ください ▶

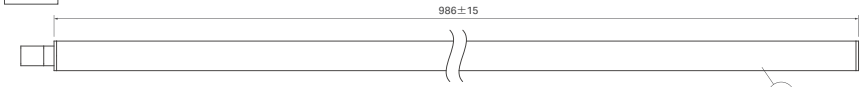
(注) 80cm以上の高さへの設置の場合、取付手順が異なります。

Luci TOOLO 100V
ルーチ・トーロ 100V **取扱説明書**

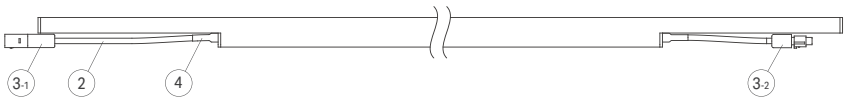
製品仕様 単位：mm

定格入力電圧	定格入力周波数
AC100V	50/60 Hz

正面図

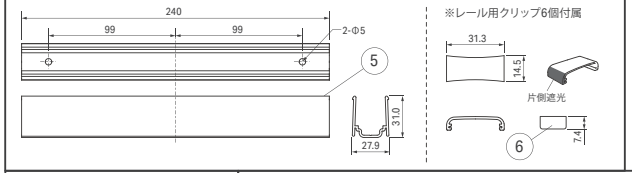


側面図2

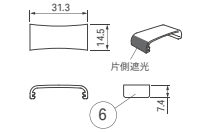


側面図2

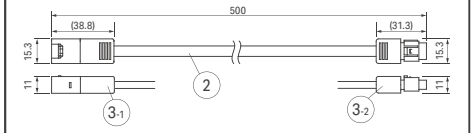
オプション品：レールセット (3個/袋) (クリップ6個付属) (型番：LTO-RL0240-A)



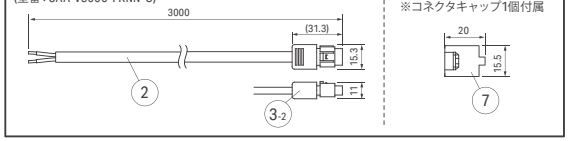
オプション品：レール用クリップ(6個/袋)
(型番：LTO-PT-A)



オプション品：PSEコネクタ付送り配線コード(防水) 500mm
(型番：CAA-V0500-MKFK-O)



オプション品：PSEコネクタ付電源コード(防水) 3000mm(コネクタキャップ1個付属)
(型番：CAA-V3000-FKNN-O)



オプション品：
絶縁用自己融着テープ
(型番：TP-A)

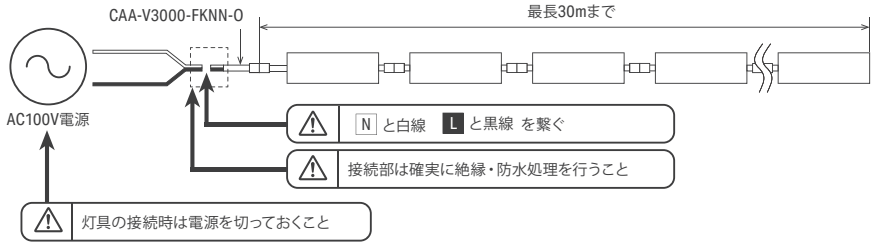
番号	部品名	材質等
1	本体	シリコン
2	電源コード	PVC 長円形 黒
3	コネクタ（防水）	3-1：NR VM1417B 黒 3-2：NR VM1775B 黒
4	収縮チューブ	ポリオレフィン樹脂
5	レール	ポリカーボネート 透明
6	レール用クリップ	ポリカーボネート 透明
7	コネクタキャップ	CM-66

仕様・定格等は予告なく変更することがあります。 単位：mm

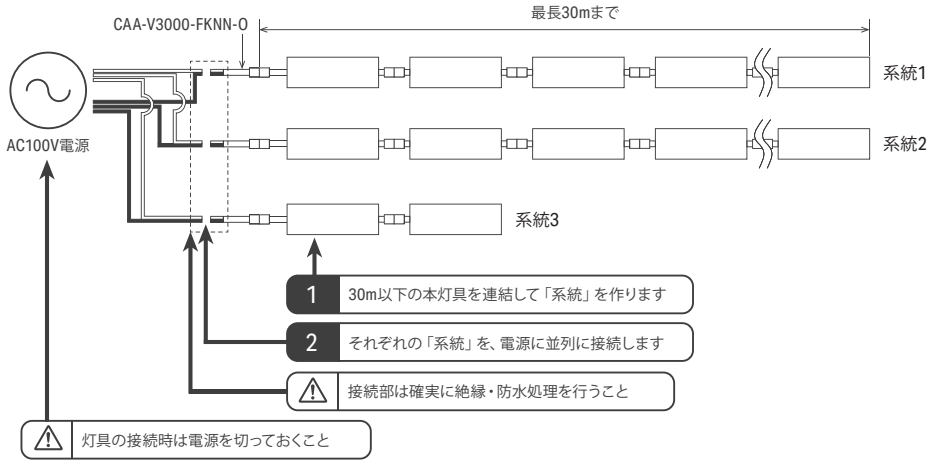
項目	ルーチ・トーロ 100V	
型番	LTO-0986-100-＊-DF-O-4	LTO-0986-100-＊-DF-O-8
定格消費電力(皮相電力)	4.6 W (5 VA)	8.0 W (9 VA)
消費電流	最大50mA	最大88mA
本体長さ (L)	986 mm	
質量	550 g / m	
最大直列連結数	30m	
周囲温度	0℃～＋50℃（結露無きこと）	BASE 3 / 4 (IP67)
使用環境	屋内、屋外軒下環境（結露無きこと） ※浴室不可	
材質 (本体)	シリコン	
オプション品	レールセット、レール用クリップ、電源コード（防水）3000mm、送り配線コード（防水）500mm、自己融着テープ	
光源色 (＊)	D（昼光色）、N（昼白色）、W（白色）、WW（温白色）、L30（電球色3000K）、L27（電球色2700K）、L25（電球色2500K）、L22（電球色2200K）、L20（電球色2000K）	

本灯具の連結について

直列 (30m以下) の場合



並列 (30mより長い) の場合



⚠ 警告

ルーチ・トーロ100Vの最大直列連結数は30mです。
最大直列連結数を超える場合は、複数に系統分けして接続してください。
灯具長さは自由に組み合わせ可能ですが、
最大直列連結数を遵守してください。
最大直列連結数を超えて使用した場合、発煙・発火の原因になります。

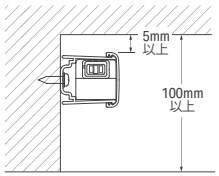
最大直列灯具本数の目安

灯具長さ	最大直列灯具数(本)
497	60
986	30
1475	20

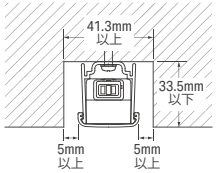
最小施工寸法

下記の寸法を守って施工してください。

・足元段差への設置



・埋込設置



⚠ 注意・警告

・灯具が造営物に接触しないようにしてください。
・光の広がりを考慮した寸法ではありません。
・灯具の取付および取外しの作業が容易に行えるように取付位置や寸法にご配慮ください。
・密閉状態での使用はしないでください。
・LEDの特性上、設置スペースが狭いほど灯具温度は上昇しやすくなり、灯具の早期劣化に繋がる恐れがあります。
放熱には十分注意して、可能な限り灯具と造営物との間隔をとって設置してください。

施工動画をCHECK!

設置高さ別の取付施工動画を公開しております。
商品トップ＞施工動画のボタンから動画をご確認ください ▶

(注) 80cm以上の高さへの設置の場合、取付手順が異なります。

Luci TOOLO 100V
ルーチ・トーロ 100V

取扱説明書

本灯具の設置について

警告・注意

作業前・作業中・作業後を通し以下をご確認ください。

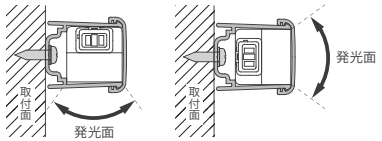
- 設置個所の水分・油分・ゴミ等は取り除いてあること
- 各部品が確実に取付られていること
- 灯具及びレールの熱膨張に対して余裕をもって施工されていること
- 電源接続部分及び末端のコネクタは確実に絶縁処理・防水処理がしてあること

・本灯具を持つ際は、灯具の中央を持ってください。
灯具の先端を持つと、破損や不点灯の原因になります。

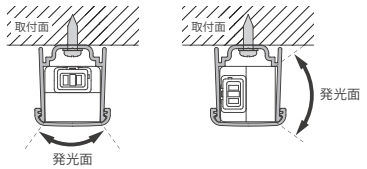
取付方向と発光面について

レールセット(LTO-RL0240-A)は側面取付（横方向からビス打ち固定）と天面取付（下方向から上向きにビス打ち固定）の2通りでお使いいただけます。
また、本灯具の発光面は、レールを取付後に灯具の取付方向を変えることで下向きと横向きの2通りに調整可能です。(レールは光を透過する素材です。)
なお、本灯具は底面取付（上方向から下向きにビス打ち固定）及び縦取付はできません。

・側面取付の場合



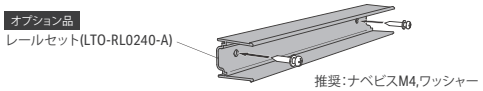
・天面取付の場合



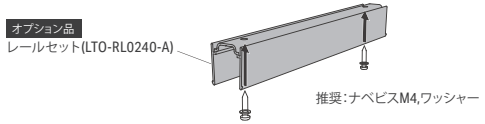
取付手順

1 市販ビス（推奨：ナベビスM4,ワッシャー）にて、灯具設置箇所へクリップを固定します。
レールの取付ピッチは次ページ「レール推奨取付位置」の項目をご確認ください。

・側面取付の場合

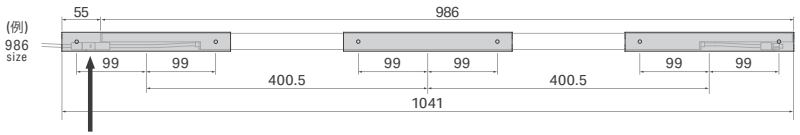


・天面取付の場合



レール推奨取付位置

・灯具単体で取付する場合

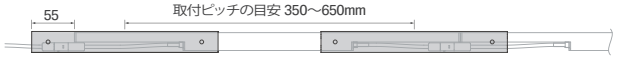


※先頭（入電側）のコネクタをレール内に納めてください。

灯具サイズ	レール推奨取付数
497	2 本
660	2 本
823	2 本
986	3 本
1149	3 本
1312	3 本
1475	3 本

・灯具を連結して取付する場合

①レールは、灯具単体取付の場合と同じ数量をご用意ください。
②灯具の組合せや設置環境に応じて、レールの取付ピッチは350～650mmの範囲を目安に調整してください。

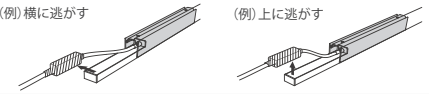


※1本の灯具は必ず2本以上のレールで支えてください。灯具の連結部にレールがまたがっても問題ありません。

先頭（入電側）のコネクタをレール内に納めずに設置する場合

下図を参考にレールとコネクタの位置を調整してください。
コネクタやコードが動かないよう、コードクリップなどでしっかり固定します。

(例) 横に逃がす　(例) 上に逃がす



警告

コネクタの設置時は以下にご注意ください。

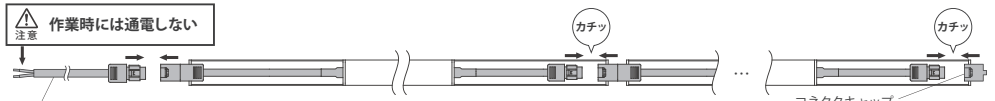
- 水が集まったり、水没する恐れがある場所にはコネクタを設置しない。
- コードを強く曲げる、引っ張るなど、コネクタとコードの接合部分、灯具とコードの接合部分、およびコード自体に負荷をかけない。

2 ・足元（80cm以下の高さ）に取付ける場合 → 本ページ右側の「**取付手順 a：足元（80cm以下の高さ）に取付ける場合**」に沿って取付してください。

・腰高以上（80cm以上の高さ）に取付ける場合 → 次ページの「**取付手順 b：腰高以上（80cm以上の高さ）に取付ける場合**」に沿って取付してください。

取付手順 a：足元（80cm以下の高さ）に取付ける場合

a-3 電源コード、灯具、端末のコネクタキャップを接続しておきます。
コネクタ接続時は必ず主電源を切って、灯具が通電されていない状態で作業をしてください。

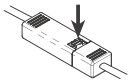


警告 **コネクタはカチッと音がするまでしっかり押し込んでください。**
コネクタの接続が不十分な場合、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

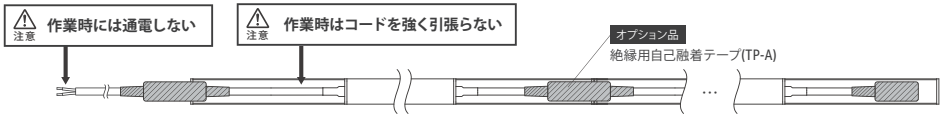
警告 **開放コネクタは必ず専用コネクタキャップを嵌めてください。**
コネクタキャップは電源コード（CAA-V3000-FKNN-O）に付属しています。
開放コネクタをそのままにしておくと、コネクタの破損・感電・発煙・発火の原因になります。

コネクタの取り外し方法

①コネクタ接続部の中央にあるツメを押し下げてください。
②押し下げながらコネクタを引けば分離できます。



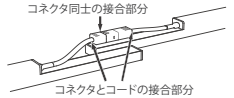
a-4 コネクタ部分に自己融着テープ(TP-A)を巻きます。
テープの巻き方はご使用になるテープメーカーの説明書に従い確実に封止してください。



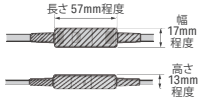
自己融着テープの巻き方のポイント

①コードに適度な余裕を持たせる。
②コネクタ同士の接合部分だけでなく、コネクタとコードの接合部分も完全に覆うようにテープを重ね巻きする。(右図)
③仕上がりの目安は、約3周程巻付た状態で、コネクタのサイズが約2mm大きくなる程度。(右図)

・封止する箇所について

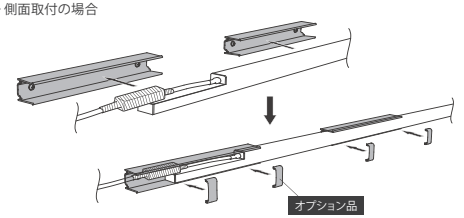


・仕上がりの目安

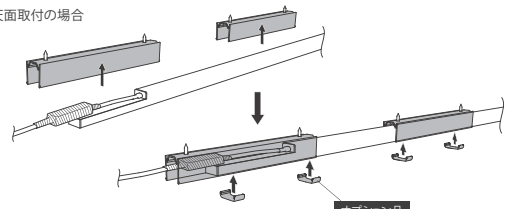


a-5 レールに灯具を取付ます。
その後、レール用クリップを灯具の上から取付ます。(レール1本につきクリップ2か所)

・側面取付の場合



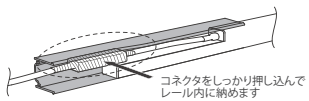
・天面取付の場合

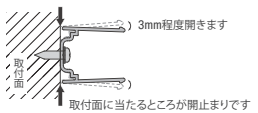


注意 **作業時灯具の落下注意**

コネクタの収納について（側面取付の場合）

・灯具のコネクタは、しっかり押し込んで レール内に納めてください。レールは多少開いても問題ありません。レールは、ある程度開くと取付面に当たって止まる構造になっています。
それ以上は無理に開かないでください。





注意 **レールは開止まり以上は無理に開かない**

次ページ右側記載の「★レールクリップの取付について」もご確認ください→

施工動画をCHECK!

設置高さ別の取付施工動画を公開しております。
商品トップ＞施工動画のボタンから動画をご確認ください ▶

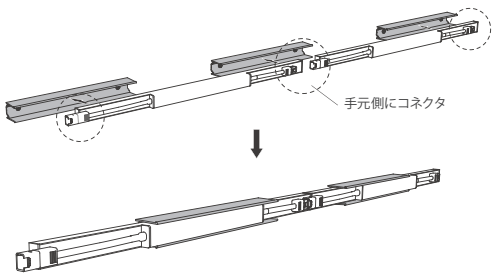
(注) 80cm以上の高さへの設置の場合、取付手順が異なります。

Luci TOOLO 100V
ルーチ・トーロ 100V 取扱説明書

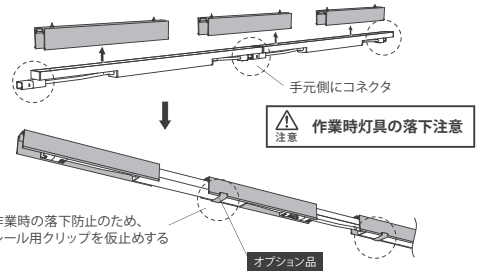
取付手順 b：腰高以上（80cm以上の高さ）に取付ける場合

b-3 レールに灯具を仮付けします。コネクタ部分が自分の手元側にくる向きに灯具を設置してください。
天面取付の場合は、灯具が落下しないようにレール用クリップを仮止めしてください。

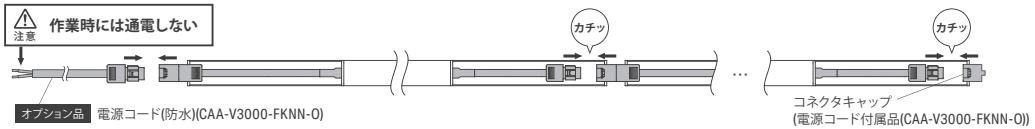
・側面取付の場合



・天面取付の場合



b-4 電源コード、灯具、末端のコネクタキャップを接続します。
コネクタ接続時は必ず主電源を切って、灯具が通電されていない状態で作業をしてください。

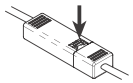


警告 **コネクタはカチッと音がするまでしっかり押し込んでください。**
コネクタの接続が不十分な場合、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

警告 **開放コネクタは必ず専用コネクタキャップを嵌めてください。**
コネクタキャップは電源コード（CAA-V3000-FKNN-O）に付属しています。
開放コネクタをそのままにしておくと、コネクタの破損・感電・発煙・発火の原因になります。

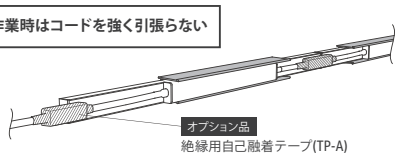
コネクタの取り外し方法

①コネクタ接続部の中央にあるツメを押し下げてください。
②押し下げながらコネクタを引けば分離できます。

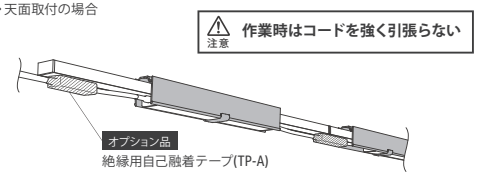


b-5 コネクタ部分に自己融着テープ(TP-A)を巻きます。
テープの巻き方はご使用になるテープメーカーの説明書に従い確実に封止してください。

・側面取付の場合



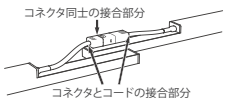
・天面取付の場合



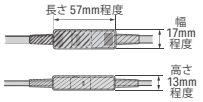
自己融着テープの巻き方のポイント

①コードに適度な余裕を持たせる。
②コネクタ同士の接合部分だけでなく、コネクタとコードの接合部分も完全に覆うようにテープを重ね巻きする。（右図）
③仕上がりの目安は、約3周程巻付た状態で、コネクタのサイズが約2mm大きくなる程度。（右図）

・封止する箇所について

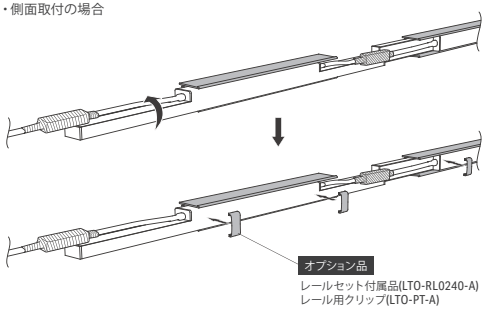


・仕上がりの目安

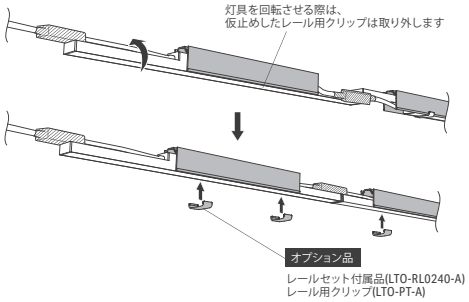


b-6 灯具を1本づつ回転させて、取付したい方向に取付けます。
最後に、レール用クリップを灯具の上から取付し直します。（レール1本につきクリップ2か所）
レール用クリップの取扱いについては、下記の「★レール用クリップの取付について」をご参照ください。

・側面取付の場合

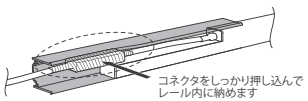


・天面取付の場合



コネクタの収納について（側面取付の場合）

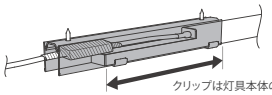
・灯具のコネクタは、しっかり押し込んで レール内に納めてください。レールは多少開いても問題ありません。レールは、ある程度開くと取付面に当たって止まる構造になっています。それ以上は無理に開かないでください。

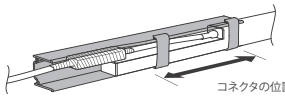


注意 **開止まり以上は無理に開かない**

★レール用クリップの取付について

・レール用クリップは、灯具をしっかり固定して落下を防ぐためのものです。コネクタのある位置を避け、灯具本体のある位置に取付てください。
コネクタのある位置にクリップを取付しようとすると、クリップが緩い、または取付られない場合があります。

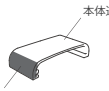


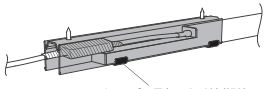


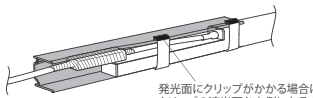
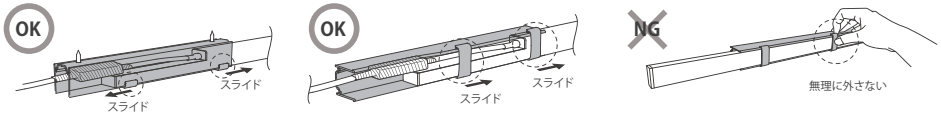
・クリップは確実に固定するためにツメが2段構造になっています。止まる手ごたえのあるところまでしっかり押し込んでください。

クリップは止まる手ごたえがあるまで
しっかり押し込む

・クリップは片側の面で遮光できるようになっています。クリップに灯具の光が漏れて気になる場合は遮光面を手前（視線に入る側）にして取付してください。







注意 **クリップを取外す際は左右にスライドして外してください。無理に外そうとするとクリップが破損する恐れがあります。**